#### 付知里山再生プロジェクトだより

# 恵那北・安楽満にて下刈り

令和3年6月12日(土)8:30~15:00 参加者 9名

曇時々晴

午前は恵那北の森、午後は安楽満の森の下刈を実施。 今の時期、晴れると暑さ厳しく、雨は危険な為、曇はちょうどよい。 先週のボランティア朝礼で、年配のベテランからキックバックの危険についてお話があり、今回 改めて安全の確認を行い、開始。

朝の安全確認 水分補給はこまめに





山林の下刈は切り株 苗木を避けて行うため 細心の注意が必要



山仕事は他の事を考えている余裕がなく、目の前の事に集中できる。1日が終わると体はくたくたになるものの頭の中はスッキリ。気分転換には最適ですよ。後日筋肉痛、とか訴える人がいましたけど・・・・・・中性脂肪を下げるにも打って付けと思います。 刈り払機を準備できる方は参加しませんか!気持ち良い汗がかけますよ











### 充分な間隔を取って行う



幼齢木保護ネットをした苗木は 順調に成長しているが窮屈そう

### 恵那北のキツネ

こちらが身を隠すとなぜかに出てきた瞬間 好奇心旺盛 見えない所に子供2匹がいます





## 午後の部

現在、安楽満の森造りを行っている。人工林を一部伐採し、広葉樹を植樹。明るく災害に強い森造りだ。 "すばらしい里山づくり"誰でも自由に自然散策できる市民の憩いの森が来春完成予定。

2020年7月、中野代表理事より「会社東側山林は危険だから安全な森にし、地域の方も楽しめる裏山作りを進めろ」の一言から始まった。

遊歩道は出来る範囲で自分達で造りたく、まず下刈りを行い、今後の計画を立てることとした。以前伐採された樹木がそのまま横たわっており行く手を阻む。きつい下刈りとなる。





安楽満の森に咲いている笹ユリ 近年 めっきり減ってなかなかお目 にかかれない 大切に保護したい

